

私達のボランティア精神を生かして

鏡石町赤十字奉仕団委員長

渡辺啓子



渡辺啓子さん

皆さん、鏡石町に赤十字奉仕団という団体があることをご存知ですか。私達赤十字奉仕団は、赤十字の人道・博愛の精神のもとに赤十字の使命とする人道的な諸活動をしている奉仕団組織です。生命と健康を守り、人間の尊厳を確保するためのボランティア活動を行っています。地域ボランティアの活動として、災害発生時のための炊き出し訓練を行うほか、救急法等の講習会、献血普及活動、赤い羽根の募金活動等を行っています。

東日本大震災発生時には、自宅が災害に合われているにもかかわらず、町公民館にお

いて炊き出しを行い、寒い毎日でしたが、団員の協力により避難されている皆さんに、おにぎりや豚汁を提供し、喜んでいただきました。

また、各行政区を毎年交代で回り、健康教室も実施しています。高齢者の方のふれあいの場、地域のコミュニティの場として、活性化に活用いただけたいと思います。健康教室は、私達の炊出し訓練の場としても実施しており、カレーや豚汁等を炊出し試食していただいで、皆さんとのふれあいの場になっています。



模擬火災訓練において炊出訓練

地域とのつながりが薄れている現状ですので、私達の活動が少しでも地域のつながりへのお手伝いになればと思います。

私達は、いつ何時に起こるか分からない災害に備えて、訓練を行い地域のために活動をしています。赤十字奉仕団では、共にボランティア活動を行ってくれる仲間を募集しています。私達が住む鏡石町を明るく住み良くするため、共に活動してみませんか。皆さんの参加を待っています。



にこにこ健康教室

常任委員会 予算執行状況調査

12月13日に開催された産業厚生常任委員会において、現在進められている、認定こども園ぶどうの木の新設整備事業について、新たな園舎及び遊戯室、調理室などを現地調査しました。



明るい雰囲気のある園舎



事業の概要について説明を受ける

編集後記

この時期になると各地から火災の情報が報じられる。県内で発生した火災の死者は昨年11月末で36人、住宅火災の死者は29人に上る。一昨年一年間の火災の死者は38人、住宅火災の死者は25人だった。特に65歳以上の高齢者の犠牲者が目立つ。

住宅用火災警報器の設置義務は、新築住宅は平成18年6月から、既存住宅は平成23年6月から義務付けられた。地震、雷、火事、親父」と昔は言われたが、火事は一瞬のうちに命や財産が失われる。『備えあれば憂いなし』と言われますが、付けていれば良かったと後悔先に立たずと悔やまれないか、もう一度火事の怖さを認識し基本的な周知徹底を図る必要があるのではないか。

- 発行責任者 議長 渡辺 定己
- 広報編集委員長 小林 政次
- 委員長 木原 秀男
- 副委員長 古川 文雄
- 委員 菊地 洋
- 委員 長田 守弘
- 委員 畑 幸一

No.171
平成31年2月
発行 福島県鏡石町議会
編集 議会広報編集委員会
〒959-0602 福島県鏡石町 本町345
電話0248(62) 2110
印刷 (株)米山印刷

かがみい

議会だより



予消防防活動の要・発足!!!

1月4日(金)鳥見山体育館で消防団出初式が開催され、新たに17名の女性消防隊の方々に機能別消防団員として辞令が交付されました。

目次

- 第14回12月定例会 …… 2・3ページ
- 審議の結果 …… 4・5ページ
- 一般質問 …… 6～9ページ
- 各種研修会等 …… 10・11ページ
- 町民の声 …… 12ページ

平成30年度一般会計補正予算と 陳情書及び議員発議案

【議案第234号】平成30年度一般会計補正予算(第3号)について

一般会計予算の総額に3,511万円を増額 **可決**

増額補正の
主なもの

- ・民間保育施設運営補助事業…………… 1,295万円
- ・地区集会所エアコン設置事業…………… 654万円
- ・図書館空調設備改修事業…………… 378万円

※減額補正された事業もあるため、補正総額と合致しません。



民間保育施設運営補助事業



地区集会所エアコン設置事業



第14回12月定例会

12月
定例会

全15案件を審議。議決

郡山市と連携中枢都市圏形成に係る
連携協約の締結に関する協議を可決

平成30年12月(第14回)定例会は、12月10日から14日までの5日間にわたって開かれました。
専決処分した事件(福島県市町村総合事務組合規約の変更)の承認について、郡山市と鏡石町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について、議会委員会条例改正案など15の案件を審議し、議決しました。
また、一般質問は12月11日(火)に行われ、3名の議員が登壇。多岐に渡り町政を質しました。
今回の定例会では、「郡山市と鏡石町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について」を可決しましたが、この連携協約は、郡山市と近隣14市町村が「こおりやま広域連携中枢都市圏(こおりやま広域圏)」を形成するために締結するもので、今年度中の広域圏形成に向け協議が進められています。

1件の陳情を採択、議員発議案により意見書提出へ

陳情書4件(うち3件は継続審査)を受け付け、総務文教常任委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において4件のうち1件が採択となりました。

総務文教常任委員会

放射線監視装置(モニタリングポスト等)を撤去しないことを求める陳情書

【陳情第23号】

学校給食費の無料化を求める陳情書及び国・県へ意見書提出についての陳情

【陳情第19号～第21号の3件】

採択

意見書

放射線監視装置(モニタリングポスト等)の撤去を行わず、モニタリングを継続することを国に求める。

不採択

【意見書の送付先】 内閣総理大臣・経済産業大臣・環境大臣・復興大臣・原子力規制委員会委員長

広報広聴常任委員会の設置決定

9月定例会において議員発議により設置されました、議会改革特別委員会で議論を重ねていた、現在、任意設置している「広報編集委員会」の常任委員会化に関し、特別委員会において決定したので、今回の定例会において鏡石町議会委員会条例及び会議規則の改正案を提案し、全会一致で可決いたしました。

今後は、「広報広聴常任委員会」として、議会基本条例の理念に基づき、町政の情報公開と町民参加を基本とした活動を展開して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、「広報広聴常任委員会」としてスタートいたします時期は、今年9月の町議員改選以降となります。

第14回定例会議案（報告等含む）15件

（報告1件、補正予算6件、陳情4件、委員長発議2件、その他2件）

議案等番号	議案件名及び概要等	議案等番号	議案件名及び概要等
報告第50号	専決処分した事件の承認について (福島県市町村総合事務組合規約の変更)	発委第3号	鏡石町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について (議会基本条例の理念に基づき、現在、任意設置している「広報編集委員会」を常任委員会化するための条例改正)
議案第233号	郡山市と鏡石町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について (郡山市と鏡石町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結について議会の議決を求めるもの)	発委第4号	鏡石町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について (「広報編集委員会」を「広報広聴常任委員会」として常任委員会化することとなったための規則改正)
議案第234号	平成30年度一般会計補正予算(第3号) (地区集会所エアコン設置工事6,538千円の増、図書館空調機改修工事3,780千円の増、民間保育施設運営補助金12,950千円の増などによる35,113千円の増額補正)	陳情第19号	学校給食費の無料化を求める陳情書 義務教育学校設置者である鏡石町に学校給食費の無料化を求める陳情
議案第235号	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (一般療養給付費及び一般高額療養費の利用実績に基づく23,989千円の増額補正)	陳情第20号	国に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」提出についての陳情 国に対し学校給食費の保護者負担分を無料化にしよう求める意見書を提出することを求める陳情
議案第236号	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第2号) (介護サービス給付費等の利用実績に基づく予算組み替えのみで増減なし)	陳情第21号	県に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」提出についての陳情 県に対し学校給食費の保護者負担分を無料化にしよう求める意見書を提出することを求める陳情
議案第237号	平成30年度鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号) (換地設計等の実績及び道路工事費実績による予算組み替えのみで増減なし)	陳情第23号	放射線監視装置(モニタリングポスト等)を撤去しないことを求める陳情書 国に対し放射線監視装置(モニタリングポスト等)の撤去を行わず、モニタリングを継続することを求める意見書を提出することを求める陳情
議案第238号	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) (流域下水道維持管理負担金実績による5,000千円の増、管渠TV調査委託費の2,925千円の増などによる8,044千円の増額補正)	意見書案第15号	放射線監視装置(モニタリングポスト等)を撤去しないことを求める意見書(案) 国に対し放射線監視装置(モニタリングポスト等)の撤去を行わず、モニタリングを継続することを求める意見書(案)
議案第239号	平成30年度上水道事業会計補正予算(第2号) (取水施設及び浄水場施設の電気料の実績、及び職員人件費の調整で704千円の減額補正)		

第14回定例会 審議の結果

* 「○」賛成 「×」反対 「-」渡辺定己議長は採決に加わらない

議案・報告等	結果	小林政次	橋本喜一	古川文雄	菊地洋	長田守弘	畑幸一	井土川好高	大河原正雄	今泉文克	木原秀男	渡辺定己
報告第50号	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第233号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第234号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第235号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第236号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第237号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第238号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第239号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発委第3号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発委第4号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情第19号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-
陳情第20号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-
陳情第21号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-
陳情第23号	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書案第16号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



- 学校給食費の無償化等について
- 鏡石駅東口整備事業について
- 鏡石駅東第1土地区画整理事業について
- 新年度予算について

小林政次議員

一般質問



一般質問は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人40分間で答弁の時間は含みません。一般質問の要旨を掲載しました。(1人1ページ)

なお、今議会の登壇議員は3人でした。

ページ	質問者(登壇順)	質問事項
7	小林政次	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校給食費の無償化等について ○ 鏡石駅東口整備事業について ○ 鏡石駅東第1土地区画整理事業について ○ 新年度予算について
8	長田守弘	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鳥見山公園内の運動施設の管理について ○ 田んぼアートの今後の展開について ○ 縦割り行政の弊害について ○ 国道4号拡幅工事の進捗状況について
9	畑幸一	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経常収支比率と財政力指数の現状と、その改善策について ○ 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みについて ○ 企業誘致の進捗状態と魅力あるまちづくりについて ○ 交通事故防止に係る道路標示の充実について

議会傍聴へおいで下さい

次回の定例会は、3月上旬開会を予定しております。あなたの目や耳で確かめ、町政に参加しませんか。傍聴の手続きは、役場庁舎2階の議会事務局事務室で住所と名前を書くだけで、どなたでも傍聴できます。

議員が町政を問う

質問 鏡石町の小中学校の給食費平均月額及び未納給食費の対応はどのようにするのか。

教育長

小学校が4,738円、中学校が5,007円です。未納がある場合は、納付された給食費内で提供できる献立や食材等に変更し対応しております。なお、未納額は、75,980円です。



第一小学校給食実施状況

質問

少子化対策として一部無償化や一部補助等を実施する考えはあるか。

町長

無償化を行う場合、約6,000万円の予算が必要となり、半額無償化とした場合は約3,000万円が必要となります。現状においては、財源確保の観点から困難であると考えております。

質問

鏡石駅東口整備事業の進捗状況はどのようになっているのか。

町長

鏡石駅東第1土地区画整理事業第3工区の換地(案)について合意形成はなされたのか。地権者の代表である土地

画整理審議会に説明し、承認

いただいた。地権者に対し個別説明を行っており、約9割の方に概ねご理解をいただいたところ。今後は、換地位置等の修正要望を勘案し、修正作業を進め、再度個別説明し合意形成を図って参ります。

質問

(仮称)健康福祉センターの建設計画策定の協議はどこまで進んでいるのか。また、具体的には、どのような機能を想定しているのか。

総務課長

分散化、老朽化した公共施設の機能更新、住民サービスの利便性向上、保健・福祉機能の集約化を図るための施設整備として、駅東第1土地区画整理事業の進捗状況に合わせて、関係各課と協議を進めています。具体的な機能については、子育て支援、障がい者支援、高齢者支援と保健機能等を備えた総合的な保健・福祉施設として、社会福祉協議会・ボランティアセンター等の集約、防災機能として、福祉避難所や備蓄機能等を備

えた施設を想定しています。

質問

平成31年度予算について、町長は何を目玉となる事業と考えているのか。

町長

平成31年度予算については、現在、それぞれの課によって作成中ですが、「第5次総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等の計画に基づいたまちづくりを次年度も推進して参ります。

目玉となる主な事業については、水の安定供給体制を図るため、新浄水場を整備する

「第5次上水道拡張事業」や「駅東第1土地区画整理事業」の第3工区の推進と、安心・安全の中で子どもから高齢者までが「笑顔と健康」に暮らせるまちづくりの拠点施設(仮称)健康福祉センターの整備に係る基本計画の策定、また、地方創生と人口減少対策として、特定不妊治療費の一部助成など「子育て支援対策事業」の取組みを推進して参ります。



畑 幸一議員

- 経常収支比率と財政力指数の現状と、その改善策について
- 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みについて
- 企業誘致の進捗状態と魅力あるまちづくりについて
- 交通事故防止に係る道路標示の充実について

一般質問

町長 経常収支比率は、平成29年度は、84.9%であります。福島県全体の平均、町村平均いずれも下回っております。財政力指数は、平成29年度決算では、0.57ポイントであります。

質問 経常収支比率と財政力指数を、どのように認識しているのか。また、財源確保改善策等はどうしているのか。

質問 経常収支比率と財政力指数を、どのように認識しているのか。また、財源確保改善策等はどうしているのか。

質問 経常収支比率と財政力指数を、どのように認識しているのか。また、財源確保改善策等はどうしているのか。

質問 経常収支比率と財政力指数を、どのように認識しているのか。また、財源確保改善策等はどうしているのか。

質問 経常収支比率と財政力指数を、どのように認識しているのか。また、財源確保改善策等はどうしているのか。

質問 経常収支比率と財政力指数を、どのように認識しているのか。また、財源確保改善策等はどうしているのか。

都市建設課長 主な冠水場所は、高速道路のアンダーパス、イオンの先五斗崎地区、中町の裏通り、旭町、笠石鏡田線の森電気前

質問 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みはどうしているのか。

質問 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みはどうしているのか。

質問 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みはどうしているのか。

質問 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みはどうしているのか。

質問 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みはどうしているのか。

質問 自然災害等の冠水対策と巡回点検の取り組みはどうしているのか。

産業課長 鏡石町魅力あるまちづくり実行委員会、町の農産物を活用した6次化商品の開発と併せ、個性的で魅力的な商品を開発すべく検討しています。

質問 ご当地グルメの開発の考えはあるのか。

質問 ご当地グルメの開発の考えはあるのか。

質問 ご当地グルメの開発の考えはあるのか。

質問 ご当地グルメの開発の考えはあるのか。

質問 ご当地グルメの開発の考えはあるのか。

質問 ご当地グルメの開発の考えはあるのか。

総務課長 平成23年11月に消防署が行った全世帯調査では、約60%の設置率であり、毎年の抽出調査では、約66〜81%の設置実績でした。

質問 設置支援については、本町独自の助成や国・県による助成は行っておりませんか。今後、広報やチラシの配布等により普及啓発に力を入れてまいります。

質問 設置支援については、本町独自の助成や国・県による助成は行っておりませんか。今後、広報やチラシの配布等により普及啓発に力を入れてまいります。

質問 設置支援については、本町独自の助成や国・県による助成は行っておりませんか。今後、広報やチラシの配布等により普及啓発に力を入れてまいります。

質問 設置支援については、本町独自の助成や国・県による助成は行っておりませんか。今後、広報やチラシの配布等により普及啓発に力を入れてまいります。

質問 設置支援については、本町独自の助成や国・県による助成は行っておりませんか。今後、広報やチラシの配布等により普及啓発に力を入れてまいります。

質問 設置支援については、本町独自の助成や国・県による助成は行っておりませんか。今後、広報やチラシの配布等により普及啓発に力を入れてまいります。

- 鳥見山公園内の運動施設の管理について
- 田んぼアートの今後の展開について
- 縦割り行政の弊害について
- 国道4号拡幅工事の進捗状況について

一般質問



長田守弘議員

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

質問 自由広場にナイター照明があれば、更なる利用拡大が図られると思うが、設置の考えはないか。

産業課長 今年度、観覧者への有料化に関するアンケート調査を実施し、約27%の方が有料でも観覧する、約22%の方が有料になつたら観覧しないとの結果でありました。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。

質問 田んぼアートの観覧を有料化する考えはあるのか。



観覧者が3万人を超えた田んぼアート

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

質問 役場交差点以南の2.1km区間において、現在改良工事を推進しているところですが、国からは、地下水位が高い等の不確定要素が解消され施工条件が整った時点で完成時期についてお知らせしたいと報告がされております。

町議会・議員の活動報告

岩瀬地方議員協議会視察研修／平成30年11月6日・7日

鏡石町と天栄村で構成する岩瀬地方町村議会議員協議会（天栄村・廣瀬和吉議長が会長）視察研修は、11月6日（火）・7日（水）千葉県木更津市において実施されました。

木更津市では、「DBO方式による道の駅整備」について道の駅「木更津 うまくたの里」を視察研修しました。

※DBO方式とは・・・Design Build Operateの略。資金調達は自治体が行い、①設計、②建設、③維持管理・運営の各業務を包括的に事業者に委託する方式

木更津市は千葉県の玄関口として、東京湾アクアラインの影響により観光客の増加、地域全体としては、人口の減少化が進むものの、当市は唯一増加傾向にあります。

農家人口の減少、あさり・海苔等水産業の衰退、観光資源に乏しいことなどが、道の駅整備に至った背景にあり、事業手法を比較検討し、DBO方式（公設民営）により整備することとし、平成29年10月開業し出店者は259名（市内60%、市外40%）初年度の売り上げは、7.9億円、集客数は65万人／年（1,760人／日）であります。

当日も大勢の買い物客が来場され、道の駅事業の成功例として、参考となりました。



木更津市職員より事業概要説明



買い物客で賑わう道の駅 うまくたの里

県選出国會議員要望活動／平成30年11月29日

11月29日（木）東京都永田町、衆議院第一・第二、参議院議員会館にて、福島県選出国會議員（衆議院議員7名、参議院議員3名）に対し、5事業について要望書を提出し要望（陳情）活動を実施いたしました。

当日は、議員本人と面会できた3議員（その他は秘書対応）に対しては、直接要望書を手渡し、鏡石町の現状を訴えました。

要望事項は、以下のとおりです。

- 1 自治体財政支援について
 - 1-1 地方交付税の増額と早期交付について
 - 1-2 水道施設再構築に伴う補助事業の要件緩和並びに地域再生基盤強化交付金事業の拡大及び石綿セメント管更新事業に係る補助事業の恒久化と新たな交付金事業の創設について
 - 1-3 社会資本整備総合交付金の財源確保と配分率の拡大について
- 2 モニタリングポストの継続配置について
- 3 一般国道4号鏡石町区間の4車線整備の促進について
- 4 鏡石スマートインターチェンジ車種制限の拡大について
- 5 土地改良事業における地元負担の軽減と早期事業の着手について



森まさこ参議院議員へ



玄葉光一郎衆議院議員へ



増子輝彦参議院議員へ

今年度の

各常任委員会所管事務調査報告

～議会の活性化に目を向けて～

総務文教常任委員会研修

平成30年度総務文教常任委員会（木原秀男委員長）の所管事務調査は10月29日（月）・30日（火）、山形県川西町と宮城県川崎町において実施しました。

今回の視察研修の主なテーマについては、空家バンクの運用についてや移住定住促進事業について視察調査しました。

川西町では、東日本大震災直後の平成23年から空家バンクを創設し、ホームページには、空家物件の一覧を掲載し、修繕の有無など画像で閲覧でき



川西町議会と意見交換



川崎町役場にて意見交換

きるよう配慮したり、一人の専門スタッフを常駐させ、対応の速さで問い合わせが増えたそうです。川崎町では、笹谷トンネルや東北横断自動車道が開通し、仙台市内、山形県内への交通の便をアップし、農業体験や移住者交流会、空家見学会ツアーなど年数回開催しています。

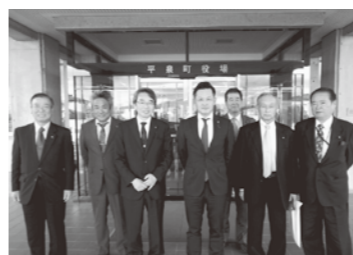
いづれの町も移住定住を真剣に考え、分かりやすく、しかも活気あふれる「まちづくり」の熱意を訴えておりました。

産業厚生常任委員会研修

平成30年度産業厚生常任委員会（古川文雄委員長）の所管事務調査は10月30日（火）・31日（水）、岩手県平泉町と宮城県大河原町において実施しました。

今回の視察研修の主なテーマについては、水道事業の料金改定の手法（資産維持費導入）と子育て支援施設の充実について視察調査しました。

平泉町では、資産維持費の原価参入により、給水収益前年比10%増、純損益大幅増、企業債の借り入れを抑制することが



平泉町役場にて意見交換

でき、結果として水道使用料の増額抑制につながったことなど参考となりました。

大河原町では、子育て支援施設の一つとして、「世代交流いきいきプラザ」という施設があり、児童クラブ、子育て支援センター、元氣サロンを有しており、複合型福祉機能を兼ねており、災害時の防災拠点機能も備えた充実した施設でありました。

いづれも当町が抱えている諸課題と重なり合う部分も多く、調査した内容は、これからのまちづくりに参考とすべきものでした。



世代交流いきいきプラザを視察